

平成 30 年度(2018 年度)第 5 回三者懇談会（吹田市立藤白台保育園）

- 1 開催日時 平成 31 年 3 月 23 日(土) 午後 5 時 5 分～午後 6 時 15 分
- 2 開催場所 藤白台保育園 遊戯室
- 3 出席者 藤白台保育園保護者会会長、同副会長 2 名、民営化保育園担当 2 名、民営化保護者会担当 2 名、その他保護者 11 名
社会福祉法人耕心会（耕心会理事長、吹田くすのきこども園事務長、吹田くすのきこども園主事、その他合同保育参加職員 9 名）
吹田市児童部保育幼稚園室職員（保育幼稚園室長、児童部総括参事、保育幼稚園室参事、保育幼稚園室主幹、保育幼稚園室主任、藤白台保育園長、藤白台保育園長代理、藤白台保育園保育士、藤白台保育園看護師、藤白台保育園用務員）
- 4 議 題
 - 1 引継ぎ保育について
 - 2 移管後の園運営について
 - 3 質疑応答
- 5 議事要旨

1 開会

吹田市： ただいまから第 5 回三者懇談会を開会いたします。はじめに資料の確認をさせていただきます。

（資料の確認）

2 出席者紹介

吹田市： 三者懇談会の出席者の皆様について御紹介させていただきます。

（出席者紹介）

吹田市： パート・アルバイト職員の継続雇用の状況について、耕心会から御報告いただきます。

耕心会： パートの先生は調理員の方も含めて 15 名、アルバイトの先生はフルタイム勤務の方と短時間勤務の方を合わせて 6 名の契約を済ませています。4 月から引き

続き、藤白台保育園で保育等を行っていただきます。

吹田市： ありがとうございました。合同保育を担当された職員から、これまでの合同保育を振り返っていただきたいと思います。

耕心会： （大塚保育士）1月から担任予定者と看護師、栄養士も合同保育に参加しています。3月からは、新たに4月以降に園で働く予定の職員も、数名ずつ生活発表会を見学させていただき、実際の保育にも入って引継ぎを行っています。藤白台保育園の先生方からは、子供たちの様子や一人ひとりの成長過程について丁寧に教えていただいています。子供たちのこれまでの成長過程をしっかりと把握して理解することは、今後の成長の見通しにも繋がりますので、大事な業務を行っていると感じています。

看護師の先生からは、子供たちの健康や安全面での細やかな配慮について丁寧に教えていただき、昨日はアレルギー会議を開催しました。職員一同、アレルギーに対する理解を深め、保護者の方から御自宅での様子もお伺いすることで、一緒に情報共有しながら進めていくことの大切さをあらためて感じました。引き続き行っていきますので、よろしくをお願いします。

栄養士は、実際に給食室に入って一緒に調理を行い、クラスでの喫食状況も見せていただいています。また、市の栄養士にも参加いただいて会議を行い、衛生面や栄養面などで大事にされていること、現在のやり方を行っている理由なども丁寧に教えていただきました。

前回の三者懇談会で、朝夕の当番保育をしっかり引継いでほしいというお話がありましたので、1月から参加した職員を中心に当番保育を行っています。4月からは自分たちがしなければいけないという意識を持って、しっかりと入らせていただいています。

保育内容の引継ぎについては、昨年4月から合同保育に参加している保育士が書類で内容の整理をしてきました。それでも分からないことについては、園長先生や担任の先生に確認をすることで、4月から配置される職員にもしっかりと伝えていきたいと思っています。職員は4月から行う保育を思い浮かべながら準備を進めていますが、実際に保育を行ってみて、確認が必要なことも出てくると思いますので、その時には引継ぎ保育の先生に相談をしながら進めていきたいと思っています。子供たちも保護者の方も、安心して楽しく通っていただけるように準備を

進めていきますので、よろしくお願いいたします。

耕心会：（塩谷保育士）先日は、年度末のお忙しい時期にもかかわらず、面談をさせていただきました。御協力ありがとうございました。実際に保育の中で子供たちの様子を見ておりますが、保護者の皆様から直接お話をお伺いして、保護者の皆様が思っていることを聞かせていただくことができました。しっかりと連携をしていく必要があるとあらためて感じました。1月から来た職員に対しては、昨年4月から来ている伊藤保育士や中村保育士とともに引継ぎを行いました。散歩やごっこ遊びなども引き続き伝えていきたいと思っています。分からない点も出てくると思いますので、藤白台保育園の先生にも教えていただきながら、4月からの保育に臨んでいきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

耕心会：（谷保育士）1月から藤白台保育園で合同保育を行っている谷です。私は主に2歳児クラスに入っています。まずは子供たちとの関係を築いていくため、園庭などで一緒に遊んだり、様々な活動の中で子供たちの様子を見させてもらいました。クラスの中で絵本の読み聞かせや手遊びもさせていただき、子供たちには、手遊びしてくれる先生と思われています。子供たちが「谷先生、今日は何してくれるの」と聞いてくれたり、家でも手遊びをしてくれているようで、次の日に保護者の方からも先生の手遊びを教えてくださいとお声かけがあり、懇談会で披露したこともあります。また、朝のおやつを終えて散歩に出かけたり、帰ってきて一緒に給食を食べたりしながら、4月に向けて貴重な時間を過ごさせていただきました。

藤白台保育園の先生からは、子供の様子だけでなく、園で大切にされてきたこともお聞きしてきました。保護者の皆様からは、個人懇談の中でお子様の様子や子育てに関するお考えもお聞きしました。様々なことをお聞きしながら引継ぎを進めてきたつもりです。4月からもよろしくお願いいたします。

3 引継ぎ保育について

吹田市： 来月から実施する引継ぎ保育の説明と、担当職員の紹介をさせていただきます。

吹田市：（藤白台保育園長）4月からは引継ぎ保育が始まります。これまで合同保育の中でお伝えしたことを確認して、相談等があればしっかりとお答えしていきます。

耕心会のやり方を尊重しながら、悩んだりされることがあれば、サポートさせていただく立場です。何かあった時には耕心会の担任の先生に話をさせていただくのが一番だと思いますが、保護者の方にも様々な思いがあると思いますので、引継ぎ職員に話していただいても結構です。引継ぎ職員はそういった形で両者を繋げる役割と思っています。また、来年度の三者懇談会で、引継ぎ保育の状況について担当職員からお伝えしたいと思っています。

担当者については、6か月間、主に乳児の保育状況の引継ぎを確認するのが飯澤と河村となっています。3か月間、主に幼児の保育状況の引継ぎを確認するのが岩永となっています。募集要領における引継ぎ保育の実施手法の中で、こういった役割を定めていますが、現在の園の状況を考えて、実際には河村と岩永が乳児中心に入り、飯澤が幼児中心に入ります。岩永は3か月で引継ぎ保育が終わりますので、それ以降は飯澤が乳児に入ることもあります。状況に応じて引継ぎ職員が園全体を見ていきますので、書かれているクラスにしか入らないということはありません。主にというのはそういう意味で記載しています。

4月の1か月間は看護師業務の引継ぎとして小林が入り、給食室には伊東が入ります。私は1年間になりますが、毎日ではなく週に2、3日くらいの頻度で園に来て、主に行事や地域関係を見ていきます。そして、耕心会の園長先生や主任の先生の相談に乗ったり、引継ぎ職員と一緒に考えていく役割です。

吹田市： 実際に引継ぎ保育を担当する市の職員から一言申し上げます。

吹田市：（飯澤保育士）私は10年間藤白台保育園で保育を行ってきました。乳児クラスや幼児クラス、地域担当もしてきました。多分誰よりも藤白台保育園のことを知っているのではないかなと思っています。6か月間の間、保育の引継ぎはもちろん、保護者の皆さんの支えになれるように努力していきますので、4月からもよろしく願いいたします。

吹田市：（岩永保育士）現1歳児クラスを担当している岩永です。私も長い期間この園で保育を行ってきました。この1年間は、合同保育を行いながら、クラスのことや大切なことを伝えさせてもらってきました。移管後も引継ぎ保育の担当を3か月間させていただくことになりました。耕心会の皆さんをサポートしていきたいと思っています。これまで担任をさせていただいた保護者の皆様と、4月以降も

お会いすることもありますので、お気軽に声をかけてください。よろしくお願いいたします。

吹田市：（河村保育士）1歳児クラスの担任をしています。藤白台保育園で3年、吹田市の保育士としては9年ほど働いています。今回の民営化でどうなっていくのだろうと思っておられる保護者の方もいらっしゃると思いますが、子供たちが安心して4月からも過ごしていけるように、耕心会の方と協力していきたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。

吹田市：（小林看護師）4月の1か月間引継ぎ保育を担当します。耕心会の南葉先生には、吹田市の保健業務のマニュアルや、考え方をお伝えしてきました。今は、私が主体となって判断や指示をさせてもらっていますが、4月からは南葉先生に主体で動いていただきます。私はそれを支えていきたいと思っています。何か気づいた事がありましたら、私にお声かけいただいても結構です。先生方にしっかりとお伝えしますのでよろしくお願いいたします。

吹田市：（伊東用務員）藤白台保育園で8年間給食業務を担当してきました。その間、職員の協力のもと、誤食や事故もなく続けることができました。この1月から耕心会の栄養士さんに来ていただき、毎日一緒に給食を作りながらできる限りのことはお伝えしてきました。引継ぎ期間中も、藤白台保育園の子供たちに美味しく安全な給食を提供できるように、お手伝いさせていただきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

4 移管後の園運営について

吹田市： 移管後の園運営等に関して耕心会から御説明させていただきます。

耕心会：（大塚保育士）嘱託医の越後先生と歯科嘱託医の梶原先生にこれまで通り願いますべく、契約を締結しています。また、シルバー人材センターと契約を締結し、朝夕の時間帯はこれまでと同じ安全管理員さんに来ていただけるということになりました。給食食材もこれまでと同じ納入業者と契約を締結しています。地域の藤寿会さんや地域福祉員さんには、今後も引き続き行事に参加していただけるようお願いしたいと思っています。

保育の関係で何点か御報告があります。公立ではこれまでの布おむつに加えて、紙おむつも選択できるようになったとお伺いしました。それに伴って、移管後も紙おむつを選択できるようにしますが、紙おむつの廃棄をどうするのかという課題が出てきます。この点、衛生上のことも考えまして、ごみの回収業者と協議を行い、毎日回収してもらえるように契約を締結しましたので、園での廃棄が可能になりました。希望される方は園で廃棄をさせていただきます。ただ、紙おむつを廃棄してしまうと、子供さんの健康状態を把握しにくくなることもあるので、先生たちと話し合いをしながら健康状態をしっかりお伝えできるようにしたいと思っています。

次に土曜保育の件です。移管後は事務室の前にボードを置きますので、利用される場合は、ボードに御記入をお願いします。給食の食材を無駄にたくありませんので、発注時期も踏まえて木曜日の朝までをお願いしたいと思います。急なお仕事等が入った場合には、前日まで対応させていただきますので、あくまで原則ですが御協力をお願いします。

最後に家庭訪問です。これまでは、新入園児を対象に行っていたとお聞きしています。移管後は、耕心会にとっては全員が新しい園児になりますので、本来は全園児を対象に家庭訪問を行うべきなのかもしれませんが、そうすると、数が多いため日々の保育に支障を来すおそれがあります。そのため、希望者の方のみに実施したいと思います。よろしく願いいたします。

耕心会：（田村主事）事務関係で何点か御報告をさせていただきます。

1点目は電話番号の変更です。今まで06-6831-4528で、電話とFAXの両方に対応していましたが、デジタル回線を導入して06-6831-4500という新しい電話番号を取得いたしました。4月からはこの番号に変更させていただきます。ただ、4528で登録されている方もおられると思いますので、1年程度を目安に移行していく予定です。来年度は4528でも4500でも電話は繋がり、FAXは4528だけとなります。再来年度からは、電話を4500、FAXを4528にしていこうと思っています。

2点目は厨房機器の入替え工事です。4月からはスチームコンベクションオープンという機器を導入します。3月30日の給食業務が終わった後の午後1時頃から取り替え工事を行います。また、それに先立ち、吹田市が厨房器具のうち何点かを新品に交換してくださるので、その作業を前日の27日にさせていただきます。

3点目は写真販売の件です。個人面談等の中で写真販売に関する御質問を何件かいただきました。業者から保護者の方に分かりやすくお伝えできる資料をいただけることになったので、4月に全世帯に対して配付させていただきます。資料を御覧になってお分かりにならないことがありましたら、私が4月からは藤白台保育園に常駐しますのでお気軽にお尋ねください。

次に、以前の三者懇談会でお尋ねがあった内容を回答させていただきます。

1点目は、日曜日等の職員がいない時に園舎の貸し出しができるかという点です。原則として、遊戯室の貸し出しはさせていただきますが、利用時間などはその都度ご相談させていただき、日程や時間の変更をお願いすることもあるかもしれません。

2点目は卒園アルバムです。三者懇談会の後に、実際に拝見させていただきました。かなり手の込んだ内容ですので、申し訳ありませんが、同等のものを職員が作成するのは難しいと判断させていただきました。しかし、吹田くすのきこども園で作成しているDVDの形での卒園アルバムであれば対応する余地はありますので、三者懇談会や保護者会を通じて御相談させていただきたいと思っています。

3点目は生活発表会のビデオ撮影です。今年度に御紹介させていただいた業者であれば、来年度も引き続きお願いすることは可能です。

4点目は幼児教育・保育無償化についてです。皆さんもニュースなどで聞かれているかもしれませんが、原則として3歳児から5歳児までの保育料が10月から無償化される予定となっています。まだ詳細が分かりませんので、現時点ではお伝えすることができませんが、具体的な内容が分かってきましたら、その都度掲示やお手紙等でお知らせしていきたいと思います。その中には、皆さんに関係がある内容があります。保育料は無償になりますが、給食費の金額が上がる可能性があります。無償化が始まるまでは主食費800円で引継ぎますが、10月以降は変わる可能性がありますので、お伝えしておきます。

5点目はカメラについてです。保護者の方から職員に質問があったとお聞きしました。カメラは保育の記録も兼ねて保育中に使用しますので、園で購入させていただきます。

最後に「よい子ネット」という一斉メール配信システムの件です。移管後にこのシステムを導入しますが、移管後の藤白台保育園の登録を先に行う必要があります。園自体の登録が終了した後に保護者の方に登録させていただきますので、4

月 1 日からの適用ができません。可能であれば4月中に登録を全て終わらせたいと思っていますので、園の登録が終わりましたら、保護者の皆様におたよりを配布させていただきます。スマホでもパソコンでも可能ですので、メールアドレスの登録をお願いいたします。移管後すぐに災害が起きないことを祈っておりますが、万が一システムが稼働する前に災害が発生した場合は、これまで同様に電話を中心とした対応となります。

5 質疑応答

吹田市： 保護者の方からの御意見や御質問をお伺いしたいと思います。

保護者： （保護者会長）3月に「ずっといつまでもの会」をしていただきました。うちの子もたどたどしい口調ながら、「今までの先生はいなくなっちゃうけど、これからの先生はいてくれるんだよ」と具体的な耕心会の先生の名前を挙げて話してくれたので、保育の引継ぎを丁寧にしてくださっているなとあらためて感じました。子供たちはちゃんと前を向いて、先のことも見えているのだなと勇気をもらいました。丁寧な引継ぎをしていただき、ありがとうございますとこの場を借りてお伝えさせていただきます。

保護者会からお願いがあります。現在、藤白台保育園の保護者会は、保育施策の向上に向けて様々な活動を行っています。移管後すぐの状況では、保育の引継ぎをしっかり行う必要があるのが難しいと思いますが、将来的には耕心会にも活動に御協力していただけたらありがたいです。よろしく願いいたします。

保護者： 引継ぎ保育についてお聞きします。引継ぎ保育期間中の担当職員は、毎日園に来ていただけるのでしょうか。

吹田市： （藤白台保育園長）引継ぎ職員は他の園に異動になりますので、4月以降は新しい所属園があります。本来の所属園で大きな行事などがある場合には、そこに参加することがあります。また、引継ぎ保育の期間が終わった後には、所属園で保育を行いますので、その園の子供たちの様子を知っておく必要があります。そのため会議に参加することもあります。そういったことがあります。基本は毎日藤白台保育園に来ます。看護師や用務員も同様です。

ただし、4月2日の入園進級式については、所属園での参加になるので、私と

小林看護師の2人が藤白台保育園に来ます。よろしくお願いします。

保護者： 給食費の金額が上がるかもしれないとお聞きしました。もう少し詳しい内容を教えてください。また、移管後に入園する子供たちのお布団の取扱いについて、確認させてください。

吹田市： 給食費用も含めた幼児教育無償化については不確定なことが多く、国からの通知を待っている状態です。これまでに発出されている資料の中で給食費用の試算があり、幼児を対象とした米やパンなどの主食費は3,000円程度、おかずなどの副食費については4,500円程度かかっているとのこと。地域の実情等があるので、吹田の公立の主食費800円とは差があると思っています。

大きな変更点は、これまで保育料に含まれていた副食費が無償化の対象外とされ、別途保護者負担になるということです。家にいる子供や昼までの幼稚園児は午後から家でお昼ご飯を食べることもあり、保育所で給食が無料になるのは平等でないとの理由です。

10月以降は、公立でも副食費の金額を決定し、御負担をお願いする予定です。各私立園は、公立の設定する金額を参考にされると思いますので、私立にも情報提供を行う予定です。それを参考にして、各私立園での実情を踏まえながら決めていただきたいと思います。保育料自体は無償になりますが、給食費については副食費の負担が上乗せされますので、金額は上がる予定です。

耕心会： この4月に入園される子供用の布団については、3月に卒園される園児の布団を、吹田市が丸洗いして再利用できる状態にしていただきますので、その布団を提供させていただきます。ただし、2020年4月に入園される子供の布団については、どうするのか未定です。園を運営していくには予算が限られているため、布団を園で負担するのであれば、別の部分にかかる予算を削減しなければいけません。保護者の方の御要望をお聞きしながら、どういったことに重点的に予算を使っていくのか考えていく必要があります。来年度以降に実施する三者懇談会や、保護者会の場で御相談させていただきたいと思っています。

保護者： 先ほど様々な変更点について、耕心会から御説明をいただきましたが、本日は参加されていない方もいらっしゃいます。三者懇談会の議事録が完成するのは4

月以降になると思いますので、4月の進級入園式の間等であらためて御説明いただけますか。

耕心会： そのようにさせていただきます。

保護者： 引継ぎ保育職員のうち、毎日園に行かれる保育士は6か月間で終了となります。時期としては9月末までなので、運動会の前で終了してしまうことについて、すでに民営化を終えた南保育園では、不安に思われる保護者の方がいたと聞いています。保護者アンケートでも、そのような御意見があったのではないのでしょうか。保護者アンケートの結果を見ていただき、藤白台保育園で何か変更していただけることはあるのでしょうか

吹田市： （元南保育園長代理）南保育園の引継ぎ保育担当職員として、1年間にわたって随時、行事などに行かせていただきました。御紹介いただいたような御意見は保護者の方からお聞きしましたし、法人の職員さんからも運動会を一緒に見ていただきたいという御意見がありましたが、私が1年間随時訪問する中で、そういった御相談にも乗らせてもらって対応させていただきました。

吹田市： 南保育園での保護者アンケートは多くの保護者の方から御提出をいただきました。内容を確認し、藤白台保育園の引継ぎ保育担当の職員にもお伝えして、今後の引継ぎ保育を充実したものにしていこうと思っています。

もともと民営化の引継ぎについては、移管前に手厚く行い、移管後は確認や相談の対応を中心にしていくという内容で制度設計しています。保育士の引継ぎ保育については、6か月間を確保しました。

また、先ほどもお伝えしましたように、引継ぎ職員は異動先の所属園がありますので、その園での保育を考えると6か月を超えることは難しいと思っています。南保育園での保護者アンケートや、藤白台保育園の保護者の皆さんの御意見もお聞きしながら、移管後も円滑に園を運営していただけるようにサポートしていきますので、御理解をいただきたいと思います。

吹田市： （藤白台保育園長）御質問がなくなったようですので、最後に一言お伝えします。これまで耕心会の先生方と保育をしながら、公立の時の藤白台保育園の保育

を引継いでもらえるように頑張ってきました。4月からは耕心会からの御相談に乗らせてもらいながら、保育の様子を確認させていただきます。耕心会の先生方に楽しく保育をしていただければ、子供にも伝わっていきます。藤白台保育園のようにしなければいけないと考え過ぎると、子供が逆にしんどくなるかもしれません。大切にしてほしいことや行事等は引継いでいただく予定ですが、耕心会の先生方のやり方を私たちも尊重したいと思っています。何か疑問点があれば、私たちに伝えていただければ、耕心会の先生方にもお伝えし、サポートしていきますので、日々の保育については耕心会の先生方を信頼して、温かく見守っていただきたいと思います。

耕心会： 本日の三者懇談会で御質問や御意見が少なかったのは、保護者の皆様の不安な気持ちが少しずつ解消されているということであれば嬉しく思っています。ただ、その一方で、4月からしっかりと保育を行っていく責任を強く感じています。

耕心会の中で職員たちに常々伝えて、大切にしていることはコミュニケーションです。人間関係がスムーズにいくことで保育はとてもうまくいきます。引継ぎ保育の中でも、藤白台保育園の先生方と耕心会の職員がしっかりコミュニケーションを取りながら進めていき、その姿を保護者の皆さんに見ていただくことで安心してもらえたらいいなと思っています。

移管後に気になる点があれば、藤白台保育園の先生方でも耕心会の職員でも構いませんので、お気軽に声をかけてください。円滑にコミュニケーションを取りながら、より良い保育ができるように進めていきますので、よろしく願いいたします。

6 閉会

吹田市： 御質問がないようですので、本日はこれで三者懇談会を終了いたします。次回以降の三者懇談会につきましては、移管後に開催することになります。開催日時やどのように進めていくかを、耕心会や保護者代表である保護者会長様と調整させていただきます。本日は、御参加いただき、ありがとうございました。